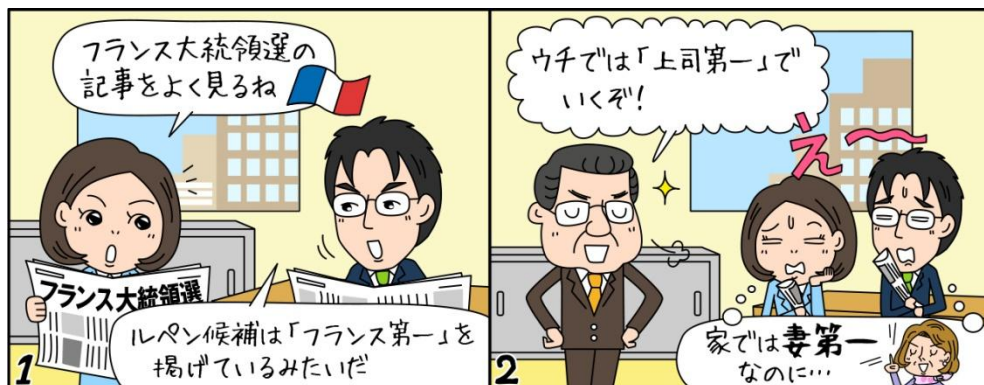


「新人目線」の用語解説

語句よみ

第167号



今回のテーマ 予習しておきたい主要イベント「仏大統領選」

日興アセットマネジメントの新人。営業推進部門に配属され、投信や経済について勉強中。

昨年は、英国国民投票や米大統領選挙が予想外の結果となり、市場が大きく反応しました。今年は、欧州主要国で選挙が相次ぐ予定となっており、引き続き政治イベントに注目が集まりそうです。今回は特に注目度の高いフランス大統領選について調べました。

1. フランス大統領選

今年は、2012年に就任したオランド大統領が5年の任期を終えるため、フランスで大統領選挙が行なわれます。

仏大統領選は2回投票制となっており、今回は4月23日に初回投票が行なわれます。初回投票で有効投票の過半数の支持を得た候補者がいない場合、5月7日に上位2人の候補者による決選投票が行なわれることとなります。

フランス議会は、オランド大統領が所属する現与党の社会党と、野党・共和党の二大政党が議席の大半を占めています。現在、各党では、大統領選に出馬する候補者を決める予備選が行なわれており、昨年11月の共和党の予備選では、首相を務めた経験があるフィオン氏が勝利したほか、今年1月の社会党の予備選では、アモン前国民教育相が勝利しました。

世論調査などで高い支持率となっていたフィオン氏は、法人税などの減税、公務員や歳出の大規模な削減、労働時間の柔軟化などの経済重視の政策を掲げる一方、EU(欧州連合)外からの移民制限や、不法移民の送還などの移民政策も主張しています。

ステップアップ

一般的に、社会党は「中道左派」(穏健路線の社会民主主義派)、共和党は「中道右派」(穏健路線の保守派)とされています。



(次のページへ続きます)

□当資料は、日興アセットマネジメントが経済一般・関連用語についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。□投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

しかし、2月に入ると、フィヨン氏の家族が不正に給与を受給したとの疑惑が浮上し、同氏の支持率に影響を及ぼしています。選挙の行方に不透明感が強まったことは、足元の市場でフランス国債が売られ、利回りが上昇した一因になったとみられます。

2. ポピュリズム(大衆迎合主義)

ポピュリズムは、一般的に「大衆迎合主義」などと訳されており、大衆の感情的な支持に合わせた政治を行なうこととされています。

最近では、反移民感情などを背景とした英国のEU離脱に向けた動きや、トランプ米大統領による保護主義的な貿易政策・移民政策などを指して、ポピュリズムが世界で拡がりつつあると言われていきます。こうしたポピュリズムの台頭は、一般的に、政治体制の不安定化や財政規律の軽視、自由貿易の阻害などにつながる恐れがあり、市場では嫌気される傾向にあります。

今回の仏大統領選でも、ポピュリズムの台頭は注目点となっており、極右政党とされる「国民戦線」の党首・ルペン氏が、ポピュリズム的な有力候補として注目されています。

ルペン氏は、自国の利益を最優先する姿勢をみせ、144の政策を公約に掲げています。移民抑制などの治安維持政策を中心としており、協定加盟国間で審査なしに自由に入出国できる「シェンゲン協定」からの離脱を訴えているほか、通貨ユーロからの離脱や、EU離脱を問う国民投票の実施など、反EU、反グローバルの色が強い政策を掲げています。

こうしたことから、ルペン氏が大統領となれば、極端な政策に伴う不透明感が意識され、市場の重石となる可能性があります。ただし、フィヨン氏やルペン氏のほかにも、無所属候補のマクロン前経済産業デジタル相も若手の改革派として人気を集めています。最近の世論調査での各候補の支持率は拮抗する状況となっており、結果の予想は難しい状況となっています。

今年は、フランス以外でもオランダやドイツで議会選挙が行われるなど、欧州で選挙が相次ぐ予定となっています。そのなかでも、仏大統領選は、欧州主要国のEUに対する姿勢に影響を与える可能性があります。市場でも注目度が高い選挙と言えます。

ルペン氏が勝利するか、それとも他の候補が勝利するか、いずれにしろ、欧州の今後の方向性に強い影響を及ぼしそうです。仏大統領選から引き続き目が離せませんね。

ステップアップ

市場では、ルペン氏が決選投票に進んだ場合、落選した左派候補の票が極右とされるルペン氏へ流れる可能性は低いとの見方もあります。ただし、混戦状態が続くなか、ルペン氏が勝利する可能性は考慮しておく必要がありそうです。



[facebook](#) [twitter](#) で、経済、投資の最新情報をお届けしています。

□当資料は、日興アセットマネジメントが経済一般・関連用語についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。□投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。